

会社案内



美しい環境を創造する

昭和セメント工業株式会社

昭和セメント工業とは

昭和3年4月の創業以来、長きにわたって地域の皆様との絆を大切に安全安心な製品の提供を信条としてコンクリート製品の製造と販売をいたしております。

近年、河川環境保護等を目的に、景観や動植物に配慮した環境ブロックの製造や、火力発電所から排出されるフライアッシュを混和材として再利用するなど、環境に配慮し、よりよい未来を作るため尽力しております。

コンクリート製品とは

ペースト状の生コンクリートとは違い、工場で様々な形に成形したコンクリートの製品です。

雨水を効率的に排水するための側溝や、がけ崩れを防止するための擁壁河川の氾濫を防ぐための護岸など様々な用途に用いられますが、共通して人々の安全とより良い暮らしの為に使われています。



L型擁壁

前壁が鉛直であり、土地を最大限利用できます。



積みブロック

道路斜面や河川の護岸等に用いられ、石垣などの間知石の代替品として「間知ブロック」とも呼ばれています。

製品情報



PCボックスカルバート

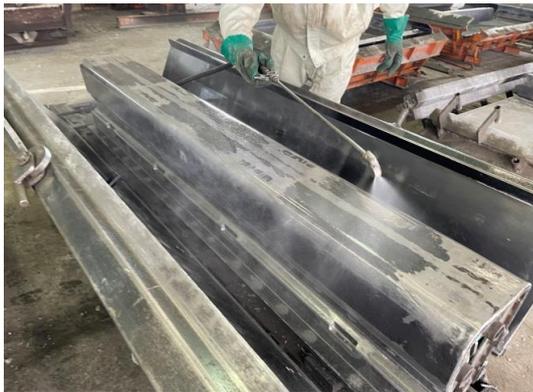
下水や雨水を流す管路、道路、歩道など様々な用途に使用されています。



自由勾配側溝

現場で底を打設することで、道路の勾配に関係なく水路勾配を自由に設定できる側溝です。

コンクリート製品 製造工程



型枠清掃・脱型油散布

型枠の汚れを落とし、型枠にコンクリートが付着しないよう、脱型油を吹きかけます。



型枠組立・鉄筋設置

鉄筋を配置し、型枠を組み立てます。



生コンクリート打設

生コンクリートを投入し、バイブレーターを掛け、中の空気を抜きます。



面コテ仕上げ

その後コテで均し、表面をきれいにします。



養生・脱型

脱型できる強度になるまで保護します。固まったら型枠を外します。



屋外養生

更に強度を出すため、屋外で2週間養生します。

製造工場

コンクリート製品を製造する工場です。

各種事務手続きをする事務所のほか、製品の品質管理をする試験室もそれぞれの工場にあります。

斐川工場

各種側溝、L型擁壁など様々な製品を製造しています。



大東工場

主に積ブロックとフリーム(水路)類を製造しています。



本社

総務部・経理部をはじめとした本社機能が集約しています。
また、営業部、設計といった営業業務の中心でもあります。



施工実績



出雲市 高松町
自由勾配側溝「CH-Ⅱ・オトム」



出雲市 斐川町
自由勾配側溝「CH-Ⅱ・オトム」



出雲市 白枝町
自由勾配側溝「CH-Ⅱ(横断型)」



出雲市 白枝町
自由勾配側溝「CH-Ⅱ(横断型)」

施工実績



出雲市 大社町
L型擁壁「アートノーマル」



雲南市 三刀屋町
L型擁壁「アートノーマル」



出雲市 荻杼町
L型擁壁「ノーマルクリフ」



出雲市 斐川町
L型擁壁「ノーマルクリフ」



雲南市 木次町
積ブロック「安定スプリット」



松江市 朝酌町
積ブロック「安定スプリット」

施工実績



出雲市
テールアルメ工法
コンクリートスキン



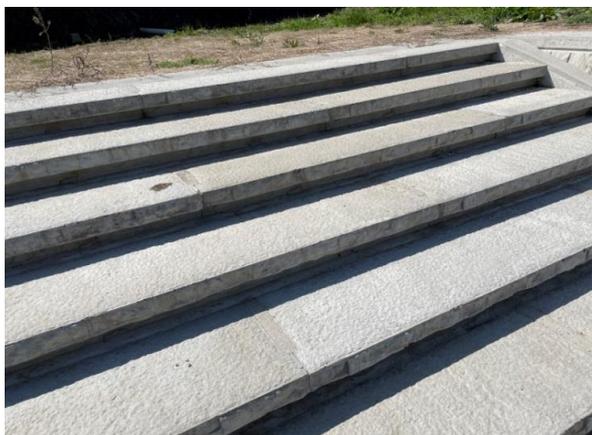
大型ブロック「KPブロック」



松江市
プレキャストガードレール基礎
「プレガードⅡ」



出雲市 大社町
「消音側溝」



飯石郡 飯南町
水密ステップ



浜田市 三隅町
ダクト(特注品)

◎ 会 社 概 要

資 本 金	1,000万円	(令和 3年 7月 1日現在)
代 表 者	代表取締役社長	矢田 齊
所 在 地	本 社	島根県出雲市上塩冶町2775-5
	斐 川 工 場	島根県出雲市斐川町坂田3355
	大 東 工 場	島根県雲南市大東町前原385-1
従 業 員 数	49名	(令和 3年 7月 1日現在)
主な販売地域	島根県・鳥取県一円	
取 引 銀 行	山陰合同銀行・島根中央信用金庫	
提 携 会 社	共和コンクリート工業株式会社・ 技 研 興 業 株 式 会 社 ・ 株 式 会 社 ベ ル テ ク ス ・ 旭コンクリート工業株式会社・ J F E 商 事 テ ー ル ワ ン 株 式 会 社	
主な加入団体	全 国 コ ン ク リ ー ト 製 品 協 会 ・ 全 国 土 木 コ ン ク リ ー ト ブ ロ ッ ク 協 会 ・ 日 本 雨 水 貯 溜 シ ス テ ム 協 会 ・ N N C グ ル ー プ (L 型 擁 壁 ノ ー マ ル ク リ フ) ・ P C 耐 震 性 防 火 水 槽 協 会 ・ 日 本 大 型 擁 壁 グ ル ー プ (N O W グ ル ー プ) ・ C H 自 由 勾 配 側 溝 工 業 会 ・ 日 本 P C ボ ッ ク ス カ ル バ ー ト 製 品 協 会	
会 社 の 目 的	コンクリート二次製品の製造販売並びに設計施工 土木建築工事一式 (建設業許可 島根県知事 一般-29 第2393号)	
役 員 の 氏 名	代表取締役社長	矢 田 齊
	専 務 取 締 役	石 川 浩 一 郎
	取 締 役	市 原 義 明
	取 締 役	吉 田 充
	取 締 役	片 岡 司
	監 査 役	寺 嶋 典 裕

◎ 会 社 の 沿 革

- 昭和 3 年 4 月 出雲市今市町に於いて永田セメント加工所を創業。
セメント瓦の製造開始。
- 昭和 10 年 4 月 コンクリート管・排水溝・便槽・水槽の製造開始。
- 昭和 32 年 2 月 出雲市上塩冶町に有限会社永田商会を創立、工場を新設し、建築ブロック
製造販売施工工事を開始。
- 昭和 37 年 6 月 昭和セメント工業有限会社に商号変更。
出雲市斐川町荘原に斐川第一工場を建設。
鉄筋コンクリートフリユームの製造開始。
- 昭和 39 年 7 月 出雲市芦渡町に出雲工場を新設。
護岸ブロック、道路用製品の製造開始。
- 昭和 43 年 9 月 出雲工場に浄化槽部を新設。
遠心カコンクリート浄化槽製造開始。
- 昭和 45 年 12 月 斐川第一工場が日本工業規格 J I S 工場に指定される。
(品目 鉄筋コンクリートフリユーム)
- 昭和 48 年 5 月 出雲市斐川町坂田に斐川第二工場を新設。
P Cボックスカルバート、P C・R C矢板、並びに柵欄等、農地用製品の
製造開始。
- 昭和 48 年 6 月 昭和セメント工業株式会社に組織変更。
- 昭和 49 年 1 月 本社を出雲市上塩冶町に新設移転。
- 昭和 50 年 7 月 斐川第二工場に於いて円形魚礁の開発、並びに並型魚礁製造開始。
- 昭和 52 年 3 月 出雲工場が日本工業規格 J I S 工場に認定される。
(品目 コンクリート積みブロック)
- 昭和 52 年 10 月 斐川第二工場に於いて F R C 製品 (繊維補強コンクリート) の製造開始。
- 昭和 54 年 11 月 斐川第二工場が日本工業規格 J I S 工場に認定される。
(品目 道路用コンクリート製品)
- 昭和 56 年 4 月 斐川第二工場が建設省認定の旭式 P C ガレージ認定工場となる。
- 昭和 63 年 3 月 斐川第二工場が日本テールアルメ協会認定のテールアルメ工法、コンクリート
スキン認定工場となる。
- 平成 2 年 3 月 斐川第二工場が全国宅地擁壁協会認定の L 形擁壁 Y T - 3 2 ニューノーマル
クリフ製造認定工場となる。
- 平成 6 年 4 月 斐川第二工場が財団法人 日本消防設備安全センター認定の旭式防火水槽
の認定工場となる。

平成	8年1月	斐川第二工場が社団法人 日本下水道協会認定工場制度適用資器材（Ⅱ類）PCボックスカルバートの認定工場となる。
平成	9年6月	雲南市大東町に大東工場を新設。 護岸ブロック、魚礁の製造開始。
平成	9年10月	大東工場が日本工業規格JIS工場に認定される。 （品目 コンクリート積みブロック）
平成	9年12月	出雲工場を閉鎖。 資材置場とする。
平成	10年4月	斐川第二工場が全国宅地擁壁協会製造工場における建設大臣認定擁壁YT-32ニューノーマルクリフ、並びにハイ・タッチウォール擁壁の製造認定工場となる。
平成	14年4月	斐川第一工場を閉鎖。
平成	17年4月	斐川第二工場がしまねグリーン製品（フライアッシュを使用したコンクリート二次製品14種）の認定工場となる。
平成	19年4月	斐川第二工場が（財）日本消防設備安全センターの二次製品耐震性貯水槽製造認定工場となる。（旭式耐震性貯水槽 耐-00011号）
平成	19年6月	斐川第二工場が屋内用載荷試験機を設置。（能力 200kN）（境界ブロック類・路面排水溝類等）
平成	19年7月	斐川第二工場が残コン処理装置を新設。
平成	20年1月	大東工場が日本工業規格認証工場となる。 （品目 積みブロック・フリユーム）
平成	20年3月	永田工場を閉鎖。 斐川第二工場の名称を斐川工場とする。
平成	20年7月	斐川工場が日本工業規格認証工場となる。 （品目 落ちふた式U形側溝・境界ブロック）
平成	22年6月	斐川工場が（財）日本消防設備安全センターの二次製品耐震性貯水槽I型を追加する。（旭式耐震性貯水槽 耐-00010号）
平成	23年2月	大東工場が日本工業規格認証工場となる。 （品目 境界ブロック）
平成	25年6月	斐川工場が（公社）日本下水道協会認定工場制度適用資器材 下水道用コンクリート製ボックスカルバートの認定工場となる。

◎ 主なる営業品目

P Cボックスカルバート、耐震性貯水槽、L型擁壁（ノーマルクリフ・アートノーマル他）
道路用製品（落ちふた式側溝・消音可変側溝CH-IIオトム・消音側溝他）、
農地用製品（排水溝他）、フリーム（ワイドフリーム・U字フリーム他）、
積みブロック（安定スプリット）、斜面安定用製品（大型張ブロック・法枠他）、
環境保全製品（エコグリーン他）、河川用製品（ステップブロック・ターブロックII他）、
電線共同溝（ハンドホール他）、補強土（テールアルメ）壁工法、PCW工法、
パイプ（ヒューム管他）、その他（床版・タメマス・FRC蓋・杭・特注集水桝他）

◎ 設 備 概 要

生 産 能 力	護岸擁壁用各種ブロック	(月産)	5,000t
	農地用製品	(")	2,500t
	道路用製品	(")	1,200t
	ボックスカルバート	(")	1,500t

【本 社】	敷地面積	, 258 m ²
	建物面積	941 m ²

運搬輸送設備	ユニック車	11.0 t)	1 台
	"	(3.5 t)	2 台
	フォークリフト	(0.7 t)	1 台

【斐川工場】 (JIS認証工場)	敷地面積	35,000 m ²
	建物面積	4,085 m ²

製造設備	ミキサープラント		1 基
	プレストレスト導入装置		1 式
		(150kN、350kN、500kN)	
	屋内天井走行クレーン	15.0 t)	1 基
	"	(4.8 t)	3 基
	"	(2.8 t)	6 基
	"	(2.0 t)	3 基
	"	(1.0 t)	1 基
	屋外門型走行クレーン	10.0 t)	1 基
	養生用ボイラー		3 基

運搬輸送設備	フォークリフト	15.0 t)	1 台
	"	(7.0 t)	1 台
	"	(4.5 t)	1 台
	"	(4.0 t)	1 台
	"	(3.5 t)	3 台
	"	(3.0 t)	3 台
	"	(2.5 t)	1 台
	"	(1.5 t)	1 台
	製品返転用ロードグラブ		1 台

試験検査設備	コンクリート圧縮試験装置	. 0 0 0 kN)	1 式
	製品外圧試験装置	(2 0 0 kN)	1 式
	〃	. 0 0 0 kN)	1 式
	その他試験器具		1 式
公害防止設備	排水処理設備		1 式
	コンクリート破碎機		1 基
	残コン処理装置		1 基
【大東工場】 (J I S 認証工場)	敷地面積	2 5 , 7 8 0 m ²	
	建物面積	3 , 1 4 5 m ²	
製造設備	ミキサープラント		1 基
	積みブロック成型機		2 台
	大型ブロック成型機		1 台
	二次製品製造設備		1 式
	屋内天井走行クレーン	(4 . 8 t)	1 基
	〃	(2 . 8 t)	4 基
	養生用ボイラー		1 基
運搬輸送設備	フォークリフト	(7 . 0 t)	1 台
	〃	(4 . 0 t)	3 台
	〃	(3 . 5 t)	1 台
	〃	(3 . 0 t)	4 台
	〃	(2 . 5 t)	2 台
	〃	(2 . 0 t)	1 台
	タイヤショベル	(1 . 2 t)	1 台
試験検査設備	コンクリート圧縮試験装置	. 0 0 0 kN)	1 式
	製品外圧試験装置	(2 0 0 kN)	1 式
	その他試験器具		1 式
公害防止設備	残コン処理装置		1 基

◎ 会社方針

1. 経営方針

昭和セメント工業株式会社は、お客様との相互信頼を深めると共に社内標準化をより一層推進することにより経営の基盤を強化し、従業員の生活の向上、地域社会の発展に寄与することを経営の基本とする。

2. 信頼と和

昭和セメント工業株式会社は、お客様に高品質で安定した製品を確実に供給し信頼と支援を得るよう努力する。

また、社内においては、健康で明るい環境を作り従業員の福祉向上を目指し、地域のお客様からも親しまれる企業を目指す。

3. 社内標準化と品質管理の推進

工業標準化品質管理推進責任者が中心となり社内規格に基づいた教育を積極的に推進する。



本社・営業部

〒693-0022
島根県出雲市上塩冶町2775-5
TEL 0853-23-451(代)
FAX 0853-23-0234



[地図](#)

斐川工場

〒699-0555
島根県出雲市斐川町坂田3355
TEL 0853-62-4420
FAX 0853-62-4421



[地図](#)

大東工場

〒699-1234
島根県雲南市大東町前原385-1
TEL 0854-43-2285
FAX 0854-43-2495



[地図](#)

—— コンクリート二次製品の総合メーカー ——

昭 昭和セメント工業株式会社



Facebookもチェック 